

高架橋度カチオン交換樹脂

Ultra Low Leachable Cation Exchange Resins

Muromac® UL シリーズ

Muromac® UL シリーズ の特徴

- ◆ 架橋度を高めることで高い耐酸化性を達成
- ◆ 高分子量の有機物の溶出を著しく低減
- ◆ 交換容量が大きく、長寿命化が可能
- ◆ 標準グレードとより高性能な高グレード品を提供

高架橋度 カチオン樹脂の 特徴

高架橋度カチオン樹脂は、以下の特徴を有しています。

架橋度が高いため、耐酸化性に著しく優れる。
耐酸化性に優れるため、有機物溶出が少ない。
アニオン樹脂性能低下の原因となる、高分子量の有機物の溶出が少ない。
汎用樹脂と比較して交換容量が20%程度大きい。
採水可能量が大きく、再生頻度が低減できる。
これらの観点で、水質低下抑止と樹脂寿命延長、採水容量増加、を期待できます。

高架橋度 カチオン樹脂の 適用先

水質を良好に維持し、且つ樹脂寿命の延長が期待できることは、大きなメリットです。特に、高純度の水質を要求される用途や、厳しい環境での使用に適しています。

火力発電所や原子力発電所の復水脱塩装置
ボイラー給水用純水製造装置
半導体製造装置など、超純水製造装置の最終段ポリッシャ
系統にオゾンや過酸化水素、紫外線照射設備を使用している純水装置
酸化性物質を含む液体からの金属除去 など
もちろん、一般の純水装置で使用しても、水質の高純度維持や長寿命化に有効です。



室町ケミカル株式会社
MUROMACHI CHEMICALS INC.

Muromac® UL シリーズ

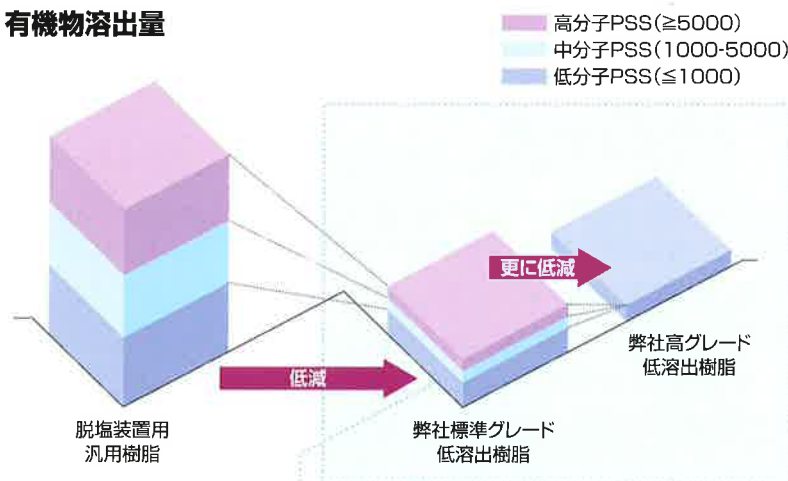
架橋度を高めることで高い耐酸化性を達成、高分子量の有機物の溶出を著しく低減。
標準品とより高性能な高グレード品を提供。

製品情報

項 目		標準グレード	高グレード(開発中)
基本物性	市販イオン形	Na、H	Na、H
	総交換容量 (eq/L-R)	≥2.5	≥2.5
	水分含有率 (%)	28-34	28-34
	球形率 (%)	≥95	≥98
粒度	見掛密度 (g/mL)	0.85-0.95	0.85-0.95
	粒度 0.315-1.25mm (%)	≥95	≥95
	均一係数	≤1.6	≤1.4
押し潰し強度	平均強度 (g/ビーズ)	-	≥350
	<200g/ビーズ (%)	-	≤5
耐酸化性	低分子PSS (mg/L-R)	-	≤300
	高分子PSS (mg/L-R)	-	≤5

※数値はNa形測定時

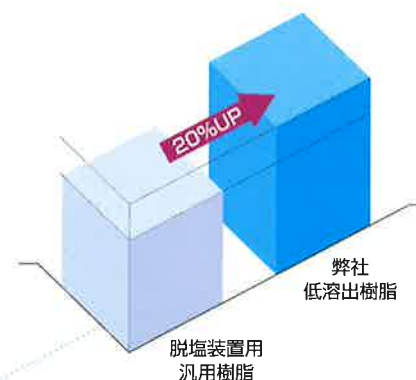
有機物溶出量



高い耐酸化性

有機物、特に高分子の溶出が少ない。
高グレード品は、更に溶出が少ない。

交換容量



高交換容量

交換容量が汎用品より20%大きい。
採水可能量が多く、再生頻度を低減。

■高グレード低溶出樹脂は、開発品になります。

 室町ケミカル株式会社

販売代理店

本 社 TEL : 0944-41-2131
東京支社 TEL : 03-3525-4792
大阪営業所 TEL : 06-6393-0007
福岡営業所 TEL : 092-753-8145